

資料1 テレフォニカ

著者	北野 浩一
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	ラテンアメリカレポート
巻	22
号	2
ページ	8-8
発行年	2005-11-20
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00006071

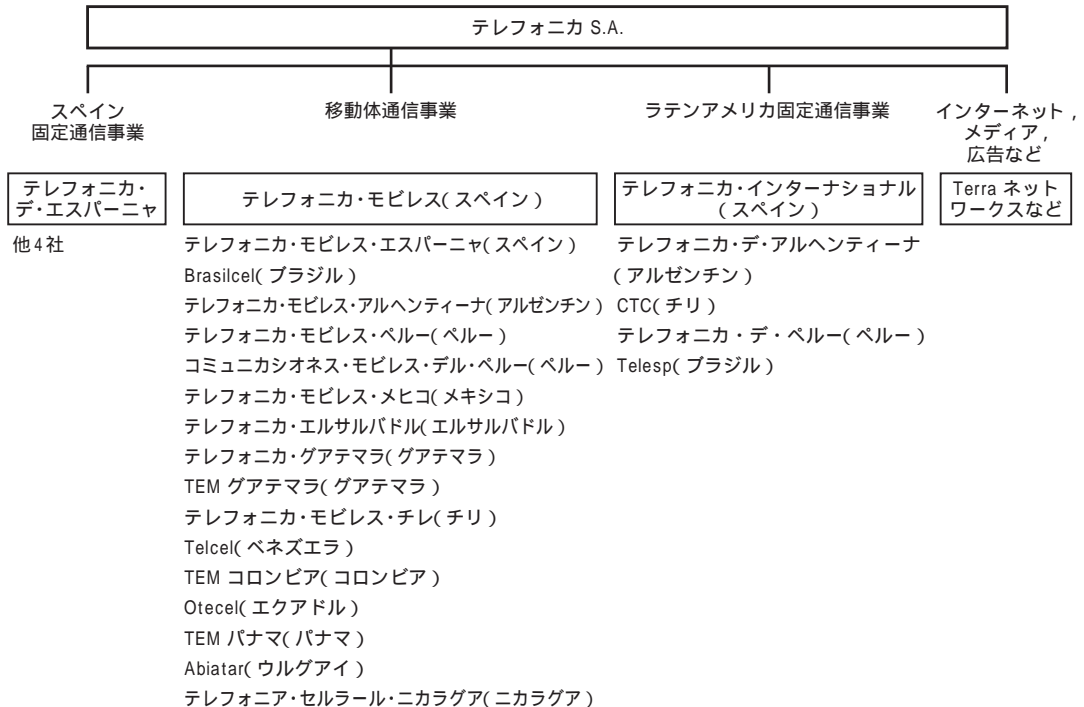
テレフォニカ

Telefónica

1924年設立のスペイン企業で、97年に民営化された。ラテンアメリカのテレコム企業の買収は民営化以前から開始されており、91年のアルゼンチンをはじめとして、チリ、ブラジル、メキシコの主力企業を積極的に買収している。経営戦略は、言語の共通性を生かしてラテンアメリカ全域をカバーするネットワークの構築である。本国スペインを含む欧州では、厳しい競争条件におかれていることから、ラテンアメリカ事業に活路を求め、固定通信、移動体通信双方で、ラテンアメリカ事業の方がすでに本国より大きな比重を占めている。

近年は、特に携帯電話事業に力を入れ、2004年に米国のベルサウスのラテンアメリカにおける携帯電話事業を買収し、いっそうのシェアの拡大を図っている。また、同事業をラテンアメリカの地域統括会社から切り離し、本国の移動体通信事業会社であるテレフォニカ・モビレス(Telefónica Móviles)の直轄下に置く、大規模な組織改革が行われた(図参照)。この他にも、Terra ネットワークスによって、ラテンアメリカのインターネット事業にも乗り出し、通話事業との統合的発展を目指している。(北野浩一)

テレフォニカの企業編成



(出所) Telefónica S.A. のForm 20-F(2004)